



電球交換式ハロゲンヘッドランプユニット オプションパーツ 取扱説明書

※ このファイルは 関連する複数製品の取扱説明書を1つにまとめたものです。
実際の商品には、それぞれの製品ごとの取扱説明書が同梱されています。

目次

↓ご覧になりたい項目をクリックしてください。

- 変換コネクタ・変換用中間コード 2～3
- コネクタカバー 4～5
- リレーキット 6～7



電球交換式ハロゲンヘッドランプユニット用変換コネクタ・変換用中間コード

取扱説明書

本説明書は、オールガラスシールドビームランプユニット(SBと表記)を電球交換式ハロゲンヘッドランプユニット(HSSBと表記)へ交換する際に使用する変換コネクタ・変換用中間コードに共通の説明書です。

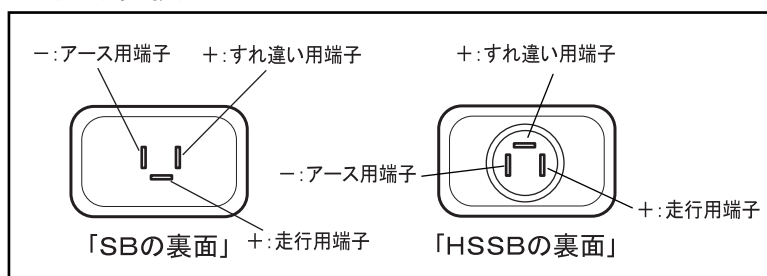
- この度は、KOITO 製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。お取り付け、配線の前に本取扱説明書を必ずお読み下さい。取扱説明書に基づき、間違いなく配線しお取り付け下さい。
お読みになった後も大切に保管し、必要な時にお読み下さい。
- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止し、安全にご使用いただくために、必ずお守りいただくことを、次の様に説明しています。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、下記の表示で分類し、注意しています。

⚠ 警告	この表示は、「死亡又は重傷などを負う危険が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、「傷害を負うか又は物的損害のみが発生する危険が想定される」内容です。

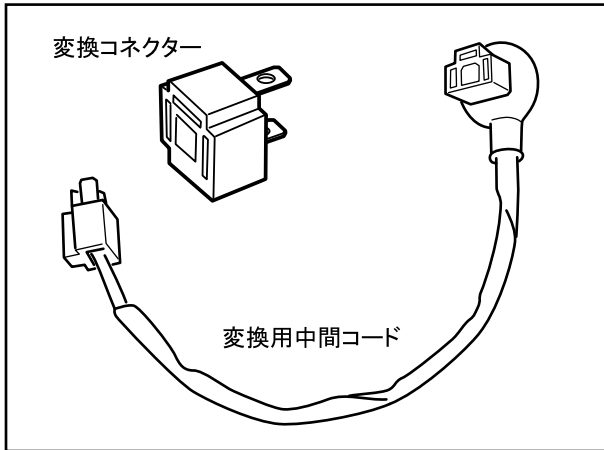
⚠ 警告	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品の取扱い・取付けは必ず専門の整備工場で行って下さい。 ・バッテリーへのハーネスの取付けは、極性をよく確認し、間違えない様に取付けて下さい。 ・ヘッドランプの交換作業は、安全めがねを着用して行って下さい。(割れたガラス片が目飛び込むことがあります。) ・エンジンルーム、マフラーなどの付近で取付けを行なう際は、必ず各部が冷えていることを十分確認後、作業を開始して下さい。(熱い状態で作業を行うと、火傷などの重大な障害を負う場合があります。) ・点灯中や消灯直後はランプが高温となるため、絶対に手や肌に触れないで下さい。火傷の原因となります。 ・ハーネスの被覆に損傷が発生した場合は、直ちに使用を中止して下さい。 ・取付け後、変換コネクタ・変換用中間コードと他の部品が干渉していないか確認して下さい。万一干渉している場合は、変換コネクタ・変換用中間コードを購入した販売店にご相談下さい。(そのまま走行すると破損や故障の原因となり、重大な事故を招く場合があります。) ・点灯中はヘッドランプを覗き込まないで下さい。視力障害の原因になることがあります。 ・使用済みのSBは、割らずに廃棄して下さい。割るとガラスが飛散しケガの原因となります。 ・変換コネクタ・変換用中間コードは、十分な強度・耐久性を持たせて有りますが、保管条件や取扱い条件、走行条件によっては、破損し点灯不良等の故障が起こる可能性があります。保管、取付け作業、ご使用に際しては十分にご注意下さい。 ・変換コネクタ・変換用中間コード取付け後に衝突などの強い衝撃を受けた場合、取付け部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をおやめ下さい。 ・走行中に異常な振動や音、ヘッドランプが点灯しない、チラツク等の異常を感じたら、直ちに安全な場所に停車し、よく点検して下さい。(そのまま走行を続けると、重大な事故の原因となる場合があります。) ・本製品の改造、加工や自動車用ヘッドランプ以外での使用は絶対に行わないで下さい。破損や事故の原因となる場合があります。
----------------	---

⚠ 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・取付け作業を行う前に、バッテリーのマイナス端子を外して下さい。 ・HSSBへのコネクタの接続は、確実に接続して下さい。 ・車両のハーネスを強く引っ張らないで下さい。 ・車両のコネクタを外す際は、コード線を引っ張らず、コネクタ本体を持って外して下さい。 ・ハーネス配線は、車両のワイヤリングハーネスに沿ってまとめたり、クランプを利用し固定して下さい。 ・ハーネスが車両や他の部品と接触する恐れがあるところは、損傷と擦れ防止のため、ビニールテープ又は、クランプで固定して下さい。 ・上記の事項と本書の取付け方法を必ずお守り下さい
----------------	---

(1)回路変換について



・角型4灯式の外側(タイプ2)の「SB」と「HSSB」は、端子配列が異なる為、車両配線状態のまま接続すると異常点灯となります。



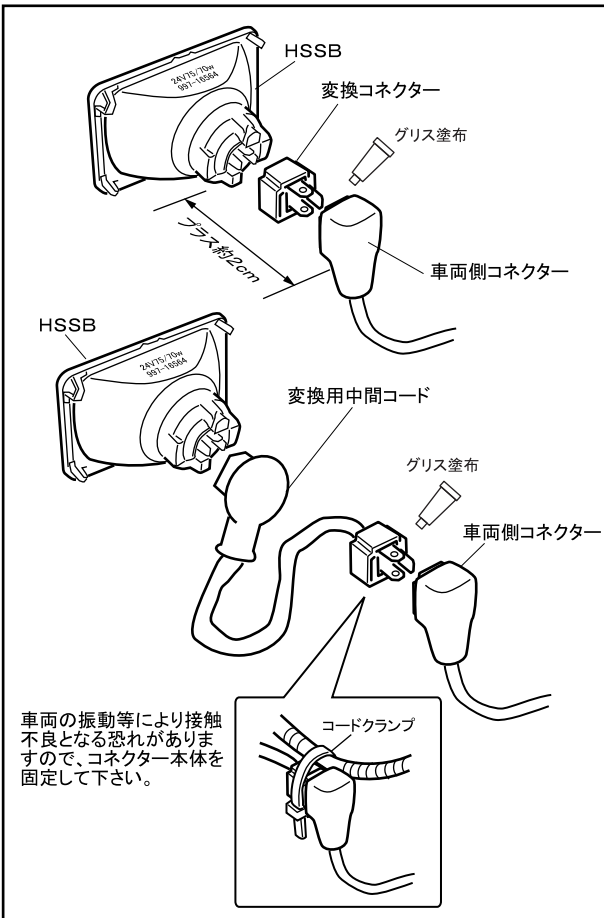
- ・「変換コネクタ」又は「変換用中間コード」は、端子配列を変換し、正常に点灯させるものです。
- ・角型4灯式の外側(タイプ2)以外は、「変換コネクタ」又は「変換用中間コード」を使用する必要はありません。
- ・「変換コネクタ」を装着することにより、車両側ヘッドランプコードが約2cm後方に移動します。ヘッドランプ後部のスペースが確保できない車両は「変換用中間コード」をご使用ください。

注意

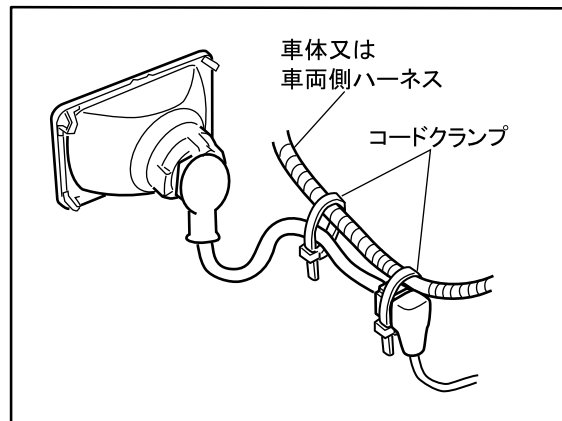
車両側ヘッドランプコードが車両に干渉、断線し、ヘッドランプが突然、消えたり、車両火災などが発生する原因となります。バラつかないようにコードをしっかりと固定して下さい。

(2) 取付作業

※「変換コネクタ」と「変換用中間コード」を同時に使用することはありません。



- ①「変換コネクタ」又は「変換用中間コード」の接続には、付属のグリスを使用し、以下の方法で防水を図って下さい。
 - ・オスコネクタ端子にグリスを塗布して下さい。
 - ・コネクタ内部には、グリスがあらかじめ塗布されていますが、端子、電線の導体等、金属部分の露出がないことを確認し、もし露出している場合は、グリスを追加塗布して下さい。
 - ・車両側コネクタにグリスを塗布し、端子、電線の導体等、金属部分の露出がないようにして下さい。
 - ・車両側コネクタカバーのコード出口は、下向きにして下さい。
- ②メスコネクタをHSSBの端子に確実に接続し、オスコネクタを車両側ヘッドランプコードに確実に接続して下さい。
- ③余った「変換用中間コード」のコードは付属のコードクランプでたるまないように車体に確実に固定して下さい。



注意

- ・コードがたるんでいると、走行時の振動によりコードが切損、断線し、ヘッドランプが突然、消えたり車両火災などが発生する原因となります。バラつかないようにコードをしっかりと固定して下さい。
- ・コードはバリ、エッジのある所には固定、配線しないでください。コードの切損、断線により、車両火災などが発生する原因となります。バリ、エッジを除去するか、厚手のテープなどで覆ってから固定、配線して下さい。






電球交換式ハロゲンヘッドランプユニット用コネクターカバー


取扱説明書

本説明書は、オールガラスシールドビームランプユニット(SBと表記)を電球交換式ハロゲンヘッドランプユニット(HSSBと表記)へ交換する際に使用するコネクターカバーの説明書です。

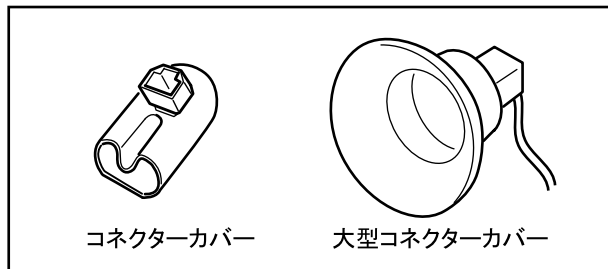
- この度は、KOITO 製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。お取り付け、配線の前に本取扱説明書を必ずお読み下さい。取扱説明書に基づき、間違いなく配線しお取り付け下さい。
お読みになった後も大切に保管し、必要な時にお読み下さい。
- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止し、安全にご使用いただくために、必ずお守りいただくことを、次の様に説明しています。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、下記の表示で分類し、注意しています。

 警告	この表示は、「死亡又は重傷などを負う危険が想定される」内容です。
 注意	この表示は、「傷害を負うか又は物的損害のみが発生する危険が想定される」内容です。

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品の取扱い・取付けは必ず専門の整備工場で行って下さい。 ・バッテリーへのハーネスの取付けは、極性をよく確認し、間違えない様に取付けて下さい。 ・ヘッドランプの交換作業は、安全めがねを着用して行って下さい。(割れたガラス片が目飛び込むことがあります。) ・エンジンルーム、マフラーなどの付近で取付けを行なう際は、必ず各部が冷えていることを十分確認後、作業を開始して下さい。(熱い状態で作業を行うと、火傷などの重大な障害を負う場合があります。) ・点灯中や消灯直後はランプが高温となるため、絶対に手や肌に触れないで下さい。火傷の原因となります。 ・ハーネスの被覆に損傷が発生した場合は、直ちに使用を中止して下さい。 ・取付け後、コネクターカバーと他の部品が干渉していないか確認して下さい。万一干渉している場合は、コネクターカバーを購入した販売店にご相談下さい。 (そのまま走行すると破損や故障の原因となり、重大な事故を招く場合があります。) ・点灯中はヘッドランプを覗き込まないで下さい。視力障害の原因になることがあります。 ・使用済みのSBは、割らずに廃棄して下さい。割るとガラスが飛散しケガの原因となります。 ・コネクターカバーは、十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱い条件によっては、破れ、損傷し、コネクター部への水入りが原因で点灯不良等の故障が起こる可能性があります。 保管、取付け作業、ご使用に際しては十分にご注意下さい。 ・コネクターカバー取付け後に衝突などの強い衝撃を受けた場合、取付け部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をおやめ下さい。 ・走行中に異常な振動や音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、よく点検して下さい。(そのまま走行を続けると、重大な事故の原因となる場合があります。) ・本製品の改造、加工や自動車用ヘッドランプ以外での使用は絶対に行わないで下さい。破損や事故の原因となる場合があります。
--	---

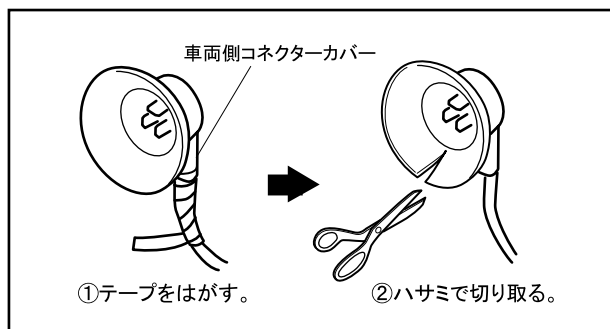
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・取付け作業を行う前に、バッテリーのマイナス端子を外して下さい。 ・HSSBへのコネクターの接続は、確実に接続して下さい。 ・車両のハーネスを強く引っ張らないで下さい。 ・車両のコネクターを外す際は、コード線を引っ張らず、コネクター本体を持って外して下さい。 ・ハーネス配線は、車両のワイヤリングハーネスに沿ってまとめたり、クランプを利用し固定して下さい。 ・ハーネスが車両や他の部品と接触する恐れがあるところは、損傷と擦れ防止のため、ビニールテープ又は、クランプで固定して下さい。 ・上記の事項と本書の取付け方法を必ずお守り下さい
--	--

(1)コネクタカバーについて

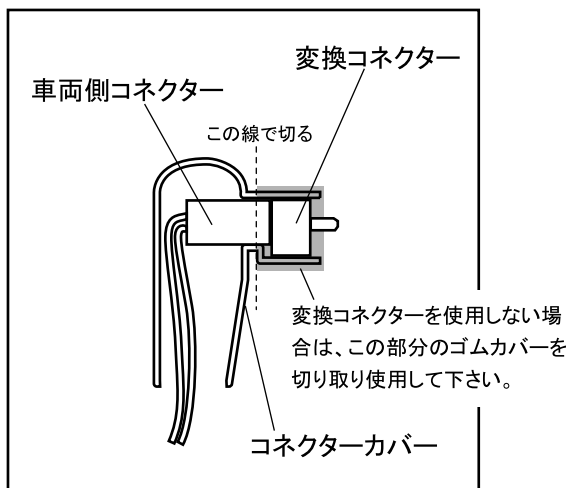
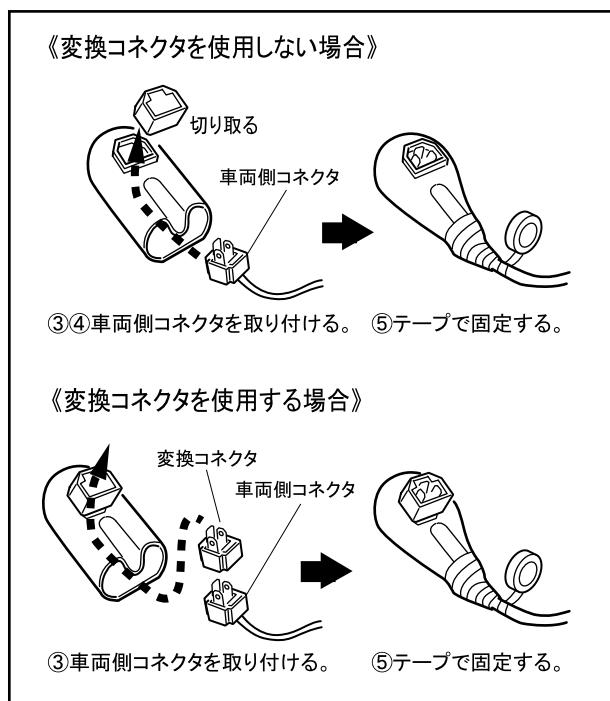


・SBに大型ゴムカバーが装着されている車両(主にトラック・バス)の場合、「コネクタカバー」に交換してご使用下さい。尚、小型コネクタカバーは交換する必要はありません。

(2)取付作業



- ①コネクタカバーとコードを固定しているビニールテープを剥がして下さい。
- ②コネクタカバーをハサミ等で切り、取り除いて下さい。
- ③コネクタに新しいコネクタカバーを取付けて下さい。(コネクタ端子の角穴部が見えるように取付けて下さい。)
- ④変換コネクタが不要な場合(角型4灯式の外側(タイプ2)以外)は、取付けたコネクタカバーの余分な部分を切り取って下さい。(コネクタカバーの切り取り線を目安に切り取って下さい。)
- ⑤コネクタカバーのコード引出し部を丸め、ビニールテープでコードとコネクタカバーをしっかりと固定して下さい。



⚠ 注意

- ・コネクタカバーを切り取る場合は、手を切らないように注意して下さい。
- ・コネクタカバーを切り取る場合は、コード及びコネクタにキズをつけないように注意して下さい。




電球交換式ハロゲンヘッドランプユニット用リレーキット


取扱説明書

本説明書は、オールガラスシールドビームランプユニット(SBと表記)を電球交換式ハロゲンヘッドランプユニット(HSSBと表記)へ交換する際に使用するリレーキットの説明書です。

- この度は、KOITO 製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。お取り付け、配線の前に本取扱説明書を必ずお読み下さい。取扱説明書に基づき、間違いなく配線しお取り付け下さい。
お読みになった後も大切に保管し、必要な時にお読み下さい。
- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止し、安全にご使用いただくために、必ずお守りいただくことを、次の様に説明しています。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、下記の表示で分類し、注意しています。

⚠ 警告	この表示は、「死亡又は重傷などを負う危険が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、「傷害を負うか又は物的損害のみが発生する危険が想定される」内容です。

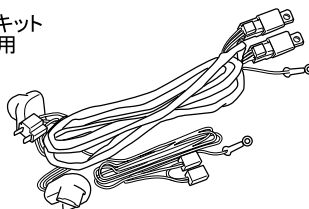
 警告	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品の取扱い・取付けは必ず専門の整備工場で行って下さい。 ・バッテリーへのハーネスの取付けは、極性をよく確認し、間違えない様に取付けて下さい。 ・ヘッドランプの交換作業は、安全めがねを着用して行って下さい。(割れたガラス片が目飛び込むことがあります。) ・エンジンルーム、マフラーなどの付近で取付けを行なう際は、必ず各部が冷えていることを十分確認後、作業を開始して下さい。(熱い状態で作業を行うと、火傷などの重大な障害を負う場合があります。) ・点灯中や消灯直後はランプが高温となるため、絶対に手や肌に触れないで下さい。火傷の原因となります。 ・ハーネスの被覆に損傷が発生した場合は、直ちに使用を中止して下さい。 ・取付け後、リレーキットと他の部品が干渉していないか確認して下さい。万一干渉している場合は、リレーキットを購入した販売店にご相談下さい。 (そのまま走行すると破損や故障の原因となり、重大な事故を招く場合があります。) ・点灯中はヘッドランプを覗き込まないで下さい。視力障害の原因になることがあります。 ・使用済みのSBは、割らずに廃棄して下さい。割るとガラスが飛散しケガの原因となります。 ・リレーキットは、十分な強度・耐久性を持たせて有りますが、保管条件や取扱い条件、走行条件によっては、破損し点灯不良等の故障が起こる可能性があります。 保管、取付け作業、ご使用に際しては十分にご注意下さい。 ・リレーキット取付け後に衝突などの強い衝撃を受けた場合、取付け部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をおやめ下さい。 ・走行中に異常な振動や音、ヘッドランプが点灯しない、チラツク等の異常を感じたら、直ちに安全な場所に停車しよく点検して下さい。(そのまま走行を続けると、重大な事故の原因となる場合があります。) ・本製品の改造、加工や自動車用ヘッドランプ以外での使用は絶対に行わないで下さい。破損や事故の原因となる場合があります。
--	--

 注意	<ul style="list-style-type: none"> ・「ライトコントロールリレー(ヘッドランプリレー・ライティングリレー等)」が装着されていない車両には、必ず本リレーキットをご使用下さい。 使用しないと、異常点灯や、ライトの点灯回路(スイッチ、コード等)の容量不足による焼損等の不具合が発生する恐れがあります。 ・リレーキットには、2灯式用と4灯式用があり、それぞれに12V用と24V用があります。購入された製品の電圧が車両で使用しているバッテリー電圧と同じであることを確認して下さい。 ・取付け作業を行う前に、バッテリーのマイナス端子を外して下さい。 ・HSSBへのコネクターの接続は、確実に接続して下さい。 ・車両のハーネスを強く引っ張らないで下さい。 ・車両のコネクターを外す際は、コード線を引っ張らず、コネクター本体を持って外して下さい。 ・ハーネス配線は、車両のワイヤリングハーネスに沿ってまとめたり、クランプを利用し固定して下さい。 ・ハーネスが車両や他の部品と接触する恐れがあるところは、損傷と擦れ防止のため、ビニールテープ又は、クランプで固定して下さい。 ・上記の事項と本書の取付け方法を必ずお守り下さい。
--	---

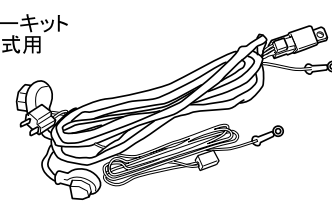
(1)リレーキットについて

※角型2灯式の車両については、本「リレーキット」を使用する必要はありません。

リレーキット
2灯式用



リレーキット
4灯式用



(2) ヘッドランプユニットの確認

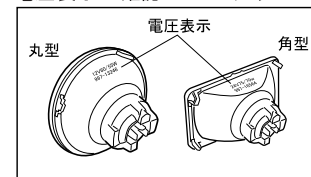
タイプ	右		左	
丸型2灯式				
丸型4灯式				
	外側 (タイプ2)	内側 (タイプ1)	内側 (タイプ1)	外側 (タイプ2)
角型4灯式				
	外側 (タイプ2)	内側 (タイプ1)	内側 (タイプ1)	外側 (タイプ2)

用意したリレーキットのタイプが取り付けようとしているHSSBのタイプと同じであることを確認して下さい。(電圧表示はランプユニットの裏側に表示されています。)

角型4灯式上下配列の場合

	右	左
上		
下		

電圧表示の確認 HSSBヘッドランプ

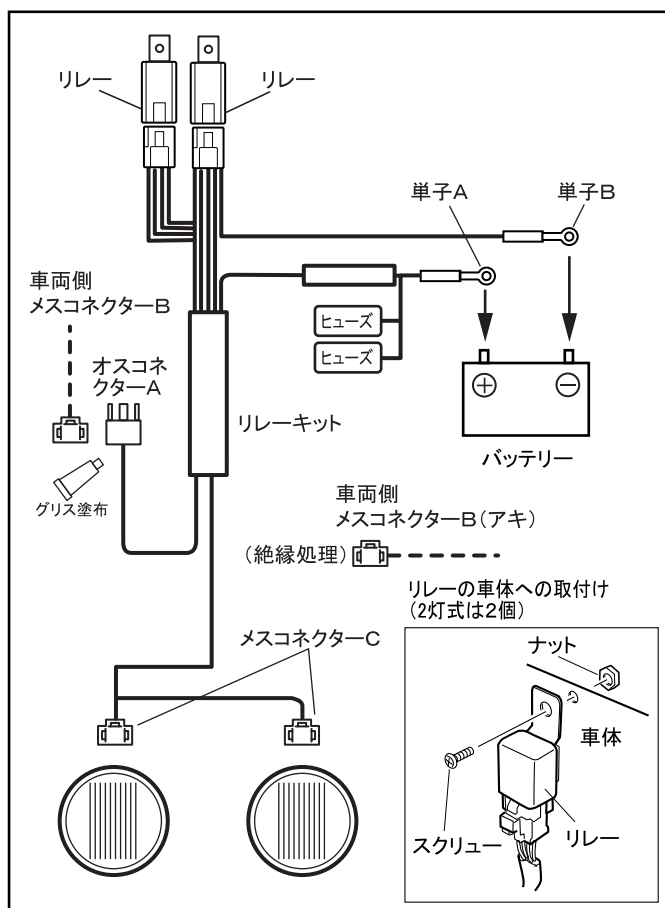


※4灯式内側は走行ビーム(Hi)専用、外側は走行ビーム(Hi)・すれ違いビーム(Lo)兼用です。

(3) 取付作業

- リレーキットの接続には、付属のグリスを使用し、以下の方法で防水を図って下さい。
 - リレーキットのオスコネクターAの端子にグリスを塗布して下さい。
 - また、リレーキットのコネクター内部(A、C共)には、グリスがあらかじめ塗布されていますが、端子、電線の導体等、金属部分の露出がないことを確認し、もし露出している場合は、グリスを追加塗布して下さい。
 - 車両側メスコネクター(B、D共)に、グリスを塗布し、端子、電線の導体等、金属部分の露出がないようにして下さい。
- 車体へのリレーの取付
 - リレーは次の事項を守り車体に確実に固定して下さい。
 - リレーの取付状態はリレーブラケットが上になるようにして下さい。リレーは室内(キャブ内)に取付けて下さい。室内(キャブ内)への取付が困難な場合は、直接水のかかる場所や水路のような場所は避けて取り付けて下さい。
- リレーキットの配線は下図の通りです。
 - リレーキットのオスコネクターAを車両側メスコネクターB【4灯式は内側(タイプ1用)】に差し込んで下さい。
 - ※車両側メスコネクターBは2個(左右各1個)ありますが、オスコネクターAを差し込むメスコネクターBはどちらでもかまいません。
 - 余った車両側メスコネクターBは、ショートする危険がありますので、絶縁処理をした上で、他のコードに付属のクランプでまとめて下さい。
 - リレーキットのメスコネクターCを、電球交換式ハロゲンヘッドランプユニット【4灯式は内側(タイプ1用)】の端子に2個共差し込んでください。
 - 4灯式は、車両側の外側(タイプ2)用メスコネクターDを電球交換式ハロゲンヘッドランプユニットの外側(タイプ2)に2個共(左右各1個)差し込んでください。
 - リレーキットの端子Aをバッテリーのプラス端子に接続します。
 - リレーキットの端子Bをバッテリーのマイナス端子に接続します。
 - リレーキットのコードは30cm間隔で、付属のコードクランプを使用して、周辺部品に干渉せぬよう、車体に確実に固定して下さい。又、熱源(エンジン排気パイプ)から、最低30cm以上離れて配線して下さい。
 - リレーをキャブ内に取付ける場合は、車両のハーネスに沿って配線して下さい。

2灯式の場合



4灯式の場合(丸型・角型)

